

人手不足実態調査業務受託候補者の審査基準

「人手不足実態調査業務」の業務受託候補者を適正かつ公正に選定することを目的とし、審査基準を定める。

審査は、提出された企画提案書等を参考に、下記の各項目について評価基準による5段階で評価し、合計点を各提案者の得点とする。

1. 評価項目・配点

評価項目	配点
(1) 実施主体	
本事業と同種の業務の実施実績があり、本業務を効果的に実施できるだけのノウハウ、人材を有しているか	10
(2) 事業内容	
ア 調査票の作成 回答者の負担を軽減しつつ、有効回答率を高めるための工夫（レイアウト、設問構成等）がなされているか。	20
イ 調査方法は、調査票の回収率が高まるような効果的な方法となっているか	20
ウ 調査結果集計方法は、香川県における業種及び職種別の人手不足数が明確になるものになっているか	20
エ 作業項目ごとのスケジュールや実施体制が明示されており、効率的に本業務を実施できる提案となっているか	20
(3) 事業経費	
提案内容に対して、必要な経費の内訳を明記し、適切な経費を詳細に見積っているか	10
計	/100

2. 評価基準

区分	20点配点	10点配点
非常によい（効果的な）内容である	20点	10点
よい（効果的な）内容である	15点	7点
普通	10点	5点
劣った内容である	5点	3点
非常に劣った内容である	0点	0点